

考査項目別運用表

( 検 査 職 員 )

考査項目	細 別	a	b	c	d	e					
1. 施工体制	I. 施工体制一般	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である					
		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 契約締結後7日以内に、工程表を提出した。</li> <li>◆ 施工体制台帳、施工体系図が整備され、作業分担の範囲が確認できる。</li> <li>◆ 工事カルテは、監督職員の確認を受けたうえで契約後10日以内に登録申請を行った。</li> <li>◆ 使用材料の品質証明書類や記録写真等を適切に整理している。</li> <li>◆ 建設業退職金共済証紙購入状況報告書を、契約締結後1か月以内に提出した。</li> <li>◆ 建設業退職金共済制度導入事業者であることの標識（シール）を現場に掲げるとともに、証紙の購入を適切に行っている。</li> <li>◆ 施工体系図が現場の見やすい場所に掲げられ、現場従事者と一致している。</li> <li>◆ 建設業許可票、労災保険関係成立票を現場の見やすい場所に掲示している。</li> <li>◇ その他 理由：</li> </ul>			<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。					
		<p>判断基準</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>評価値が90%以上・・・・・・・・ a</td> <td rowspan="4">           ① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。            ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。            ③ 評価値 ( %) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数            ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする         </td> </tr> <tr> <td>評価値が80%以上90%未満・・・・ b</td> </tr> <tr> <td>評価値が60%以上80%未満・・・・ c</td> </tr> <tr> <td>評価値が60%未満・・・・・・・・ d</td> </tr> </table>			評価値が90%以上・・・・・・・・ a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 ( %) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする	評価値が80%以上90%未満・・・・ b	評価値が60%以上80%未満・・・・ c	評価値が60%未満・・・・・・・・ d	※上記項目に、該当があればd評価	※上記項目に、該当があればe評価
評価値が90%以上・・・・・・・・ a	① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 ( %) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする										
評価値が80%以上90%未満・・・・ b											
評価値が60%以上80%未満・・・・ c											
評価値が60%未満・・・・・・・・ d											

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
1. 施工体制	II. 配置技術者 (現場代理人等)	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の事項に該当しない	やや劣っている	劣っている
		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 現場代理人として、工事全体の把握ができています。</li> <li>◆ 現場代理人が、現場に常駐している。</li> <li>◆ 現場代理人が、監督職員との連絡調整を適時、的確に行っている。</li> <li>◆ 技術者が専任の者である場合に、現場に常駐している。</li> <li>◆ 書類や資料の整理を、適切に行っている。</li> <li>◆ 施工に先だち、創意工夫または提案をもって工事を進めている。</li> <li>◆ 契約書、設計図書、指針等を良く理解し、現場に反映して工事を行っている。</li> <li>◇ 作業環境、気象・海象、地質条件等の困難克服に努めている。</li> <li>◆ 下請の施工体制、施工状況を把握すると共に、技術的な指導を行っている。</li> <li>◆ 主任技術者又は、監理技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。</li> <li>◆ 作業に必要な作業主任者を選任し配置している。</li> <li>◇ その他 理由：</li> </ul>					<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
							※上記項目に、該当があればd評価	※上記項目に、該当があればe評価
		<b>判断基準</b> 該当項目が90%以上 . . . . . a 該当項目が80%以上90%未満 . . . . . a' 該当項目が70%以上80%未満 . . . . . b 該当項目が60%以上70%以下 . . . . . b' 該当項目が60%未満 . . . . . c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 (      %) = (      ) 評価数 / (      ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする				

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e	
1. 施工体制	I. 施工管理	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の事項に該当しない	やや劣っている	劣っている	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 設計図書の照査を行っていることが確認できる。</li> <li>◆ 施工計画書と現場施工方法が一致している。</li> <li>◆ 工事材料（製品を含む）の確認及び資料の整理を行っている。</li> <li>◆ 見本または工事記録写真等の整理に工夫がみられる。</li> <li>◆ 段階確認、立会の手続を適切に行っている。</li> <li>◇ 建設副産物の処理やリサイクルへの取り組みを適切に行っている。</li> <li>◆ 建退協の証紙配布を、受け払い簿等により適切に管理している。</li> <li>◆ 施工体制台帳、施工体系図が整備され、作業分担の範囲が確認できる。</li> <li>◇ 施工計画書の内容を変更する必要がある場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出している。</li> <li>◆ 施工計画書と現場の施工体制が一致している。</li> <li>◆ 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。</li> <li>◆ 工事関係書類の整理を、適切に行っている。</li> <li>◆ 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。</li> <li>◇ その他</li> </ul>				<input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員が文書による改善指示等を行った。  ※上記項目に、該当があればd評価		<input type="checkbox"/> 施工管理について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。  ※上記項目に、該当があればe評価	
		<b>判断基準</b> 該当項目が90%以上 . . . . . a 該当項目が80%以上90%未満 . . . . . a' 該当項目が70%以上80%未満 . . . . . b 該当項目が60%以上70%以下 . . . . . b' 該当項目が60%未満 . . . . . c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 (     %) = (     ) 評価数 / (     ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする					

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の事項に該当しない	やや劣っている	劣っている
		<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 災害防止（工事安全）協議会等を設置し、1回／月以上活動した記録を整備している。</li> <li>◆ 店社パトロールを1回／月以上実施し、記録を整備している。</li> <li>◆ 安全教育・訓練等を4時間／月以上実施し、記録を整備している。</li> <li>◆ 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。</li> <li>◆ 新規入場者教育を現場の特性を反映させて実施し、記録を整備している。</li> <li>◇ 過積載防止に積極的に取り組んでいる。</li> <li>◇ 重機操作に際して、誘導員配置や、重機と人との行動範囲の分離措置をとっている。</li> <li>◇ 仮設工（山留め、仮締切、足場、支保工等）の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。</li> <li>◇ 照明灯、バリケード、工事標示板その他の保安施設について、設置・管理が適切である。</li> <li>◇ その他 理由：</li> </ul>					<input type="checkbox"/> 安全対策について、監督職員が文書による改善指示等を行った。	<input type="checkbox"/> 安全対策について、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
							※上記項目に、該当があればd評価	※上記項目に、該当があればe評価
		<b>判断基準</b> 該当項目が90%以上 . . . . . a 該当項目が80%以上90%未満 . . . . . a' 該当項目が70%以上80%未満 . . . . . b 該当項目が60%以上70%以下 . . . . . b' 該当項目が60%未満 . . . . . c		① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値 (     %) = (     ) 評価数 / (     ) 対象評価項目数 ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする				